



教室日記<こころの天気図>発行・音田輝元

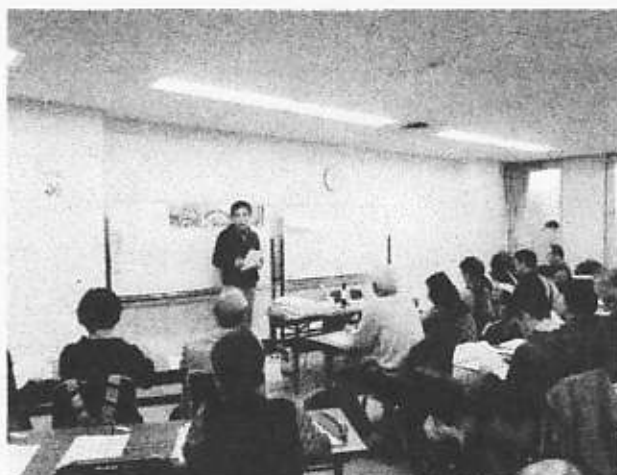
たのしい語学・<ハングル入門>から

実験できる<算数・数学>

「2倍・3倍の世界」体験講座へ

■<南北統一の象徴>・・・それはハングル！

問題に予想をたてながら、謎解きするように読み進めると、数時間でハングル（看板の文字）が読めるようになります。・・・で始まった<ハングル入門>。



さて皆さんの結果はどうでしょうか。さすがに、すらすら読めるとまではいきませんでした。が、「ハングル」の仕組みをイメージすることや、「ハングル24字表」を見ながらなら、「看板の文字はある程度理解できるようになった！」と思います。

500年ほど前に（世宗）つくられたハングルの歴史を知ると感動です。今も、民族は分断されていますが、言語は分断されず、南北統一の象徴として<ハングル>たくましく生きています。

<SA子ども教室研究科> 佐藤様

●ハングル講座,ありがとうございました。ともかく[高大]の規模と、熱意と、中身と、いろいろと感心しました。やはり佐藤さんをはじめとする企業で働いていらっしゃる方々が、企業で働くのがカギかな、と思いました。

愛知とか、他地区では、役所主体になっているので、おもしろみが出にくいのかも知れません。豊田の高年大学には知り合いもいますので、そんな話をしたいです。

私自身、あと1年で第2の人生が始まるので、ワクワクした気持ちになれ、それが本当に良かったです。

講座が終わってから、本当に疲れて、しっかり寝てしまいました。たぶん、参加者のみなさんの熱意から「いいかげんな講座はできない」と思ってすすめたからだと思います。気持ちの良い疲れでした。

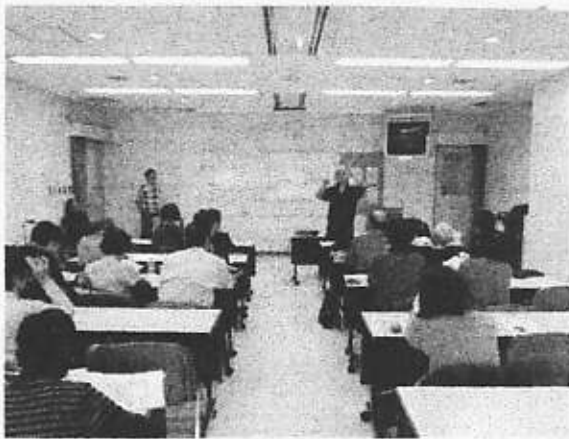
*

3時間たっぷりハングル学習したのですが、やはり最後の自分の名前を完成させるところで、もう少し時間がとれたら良かったかな、と思っています。次回、どこかで講座が持てるなら改良したいです。

本当にありがとうございました。（井藤伸比古）

★佐藤様メールより転載

■たのしい講義・・・佐藤和次さんの〈衝突の力学！〉



2012年11月28日 13:30~16:00

メセナ枚方 4F研修室

「子ども教室養成講座」

(1) 科学教室の進め方と科学実験体験講座
ガリレオさんにチャレンジ

〇〇ころりんの体験 (西村・音田)

(2) ものづくり教室の進め方

衝突の力学・・・すっ飛びストロー

(佐藤和次)

★授業・運営アシスタント・・・森田耕市

平田淑子・竹之内早苗 (理事)

●常識が通じない実験を有意義に経験した。子ども達が科学に関心をもち、大人も知識向上も大切と感じた。構成がすばらしい簡単な身近にある素材を使用した実験を楽しむことが出来ました。ありがとうございました。衝突の実験からすっ飛びストローを作る流れが面白い、単にものづくりするだけでなく科学の知識から親しめてよかった。

(F・K) ●楽しい話術と実験ありがとうございました。

まず、予想・理由・発表・実験、手際の良さとおどろきです。科学・化学は最も苦手ですが、こんな授業ならば楽しく学べそうです。(I・M)

●女性の私にとって、科学なんてという気持ちで参加したのですが、孫がもう少し小さければ一緒に楽しむとよかったのに！！と思いました！私のボランティアのお相手は少し上の方、自分自身が楽しければ、回りも楽しいのではと思います。その気持は介護支援にもつながります。今日のものづくりすっ飛びストロー、おばあちゃん、子ども達もよろこぶかも！！たのしかったよ～！！(H・K)

●こんな簡単な事がわかっていない自分に一寸自信が無くなりました。ブタンガスの実験はわかったけど、ころりんにはまいったです。小学校2年生の孫にやってみます。(U・R)

12月2日 (日) ロボット〈タワッチ君〉作りとおもちゃ作り！

会場には素敵な笑顔がいっぱいでした！

★夢基金イベント3回目 (定員30名)、〈タワッチ君作り〉と〈もの作り〉イベントが終わりました。子どもの参加26名・保護者 (参観) 13名・講師 (アシスタント) 9名 = 48名のイベントになりました。ロボット〈タワッチ君〉のユニークな動きにニコリ！また、おもちゃ作りでは、「森田さん・佐藤さん・楠根さん」が講師になって、進めてもらいましたが、たのしいおもちゃ (科学工作) 作りに笑顔がいっぱいでした。